

様式例 13 指定管理者制度活用事業 総括評価シート

指定管理者制度活用事業 総括評価シート

評価年月日：令和元年8月6日

評価者：建設緑政局指定管理者選定評価委員会

1. 業務概要

施設名	川崎市緑化センター
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日
業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> 都市緑化に係る相談 都市緑化に係る指導 広報活動 樹木、草花及び種苗の配布及びあっせん その他施設管理等
指定管理者	名称：株式会社 石勝エクステリア 代表者：代表取締役 細井 俊宏 住所：東京都世田谷区玉川2丁目2番1号 電話：03-3709-5591
所管課	建設緑政局緑政部みどりの企画管理課（内線：40751）

2. 「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価

評価項目	事業実施状況等																									
1 市民や利用者に必要な量及び質のサービスを提供できたか。	<p>【年度ごとの施設利用者へのサービスの提供について】</p> <p>1 利用実績について</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(推計)(人)</td> <td>107,000</td> <td>121,000</td> <td>122,000</td> <td>125,000</td> </tr> <tr> <td>講習会の開催(回)</td> <td>23</td> <td>21</td> <td>27</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>展示会の開催(回)</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>19</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>相談件数(件)</td> <td>905</td> <td>796</td> <td>651</td> <td>520</td> </tr> </tbody> </table> <p>○緑化まつりや緑化フェア等のイベント時に地域の団体や市民に広く参加できる機会を設けるとともに、ユニバーサルデザインに配慮しながらサービス向上を図ることで、利用者数の増加につなげた。</p> <p>○講習会については、アンケート調査を実施し、要望の多い題材を取り上げるなど開催数を増やした。（市が求める開催実施回数 19回/年）</p> <p>○展示会については、開催数は減少したが、観覧者の意見や要望に応じた展示方法を取り入れるなどし、観覧者からは満足度の高い評価を得た。</p> <p>○相談件数については、減少しているが、アンケートやイベント実施時にも相談窓口を設けるなど、市民が広く相談できる機会を提供した。</p>	項目	27年度	28年度	29年度	30年度	利用者数(推計)(人)	107,000	121,000	122,000	125,000	講習会の開催(回)	23	21	27	38	展示会の開催(回)	21	21	19	16	相談件数(件)	905	796	651	520
項目	27年度	28年度	29年度	30年度																						
利用者数(推計)(人)	107,000	121,000	122,000	125,000																						
講習会の開催(回)	23	21	27	38																						
展示会の開催(回)	21	21	19	16																						
相談件数(件)	905	796	651	520																						
2 当初の事業目的を達成することができたか。	<p>1 事業目的</p> <ol style="list-style-type: none"> 市民への憩いの場を提供 市民からの緑化相談、緑化指導による緑化技術の普及・向上 都市緑化の推進を図る <p>2 事業目的の達成状況</p> <p>(1) 市民への憩いの場の提供について</p> <p>施設や園内植物を適切に維持管理するとともに、毎年20種以上の新品種を植えるなど、草花が豊富で快適な憩いの場を提供している。また、講習会や地域住民、団体とイベントや展示会の開催などにより、広く利用者呼び込んでいる。</p>																									

		<p>(2) 市民からの緑化相談、緑化指導による緑化技術の普及・向上</p> <p>① 緑化相談について</p> <p>知識や経験が豊富な有資格者を配置し、都市緑化に係る相談に対し、適切に対応することができている。また、タブレット端末を使用した分かりやすい相談対応をおこなっている。</p> <p>H27(905件)、H28(796件)、H29(651件)、H30(520件)</p> <p>② 緑化指導による緑化技術の普及・向上</p> <p>講習会の開催内容については、過去の申込件数やアンケートで要望の多い題材を取り上げるなどして、新たな取組みにより質を高め、市民の緑化技術の普及・向上に貢献している。</p> <p>※開催実績(市が求める実施回数 19回/年)</p> <p>H27(23回)、H28(21回)、H29(27回)、H30(38回)</p> <p>(3) 緑化推進に向けた取組みについて</p> <p>市の事業である「市民100万本植樹運動」や「緑のカーテン大作戦」に協力して、ゴーヤ等の苗を育成・提供しており市の緑化推進に取組んでいる。</p> <p>また、その他にも市民活動展示事業や、出張展示事業を実施するなど、緑化推進に向けた様々な取組みを行っている。</p> <p>【所管課の評価】</p> <p>適切に施設や植物の維持管理、緑化技術の普及に向けた講習会の開催、緑化推進に向けた取組など、当初の事業目的は達成されている。</p>
3	<p>特に安全・安心の面で問題はなかったか。</p>	<p>事故等を防止するため、毎日定期巡回を実施し障害物の回収している。また、施設の点検を行い、その優先度、緊急度を見極め、修繕等の対応を行っている。さらには、災害救援バンダー機能付きの自動販売機を設置するなど、安心面を高めた措置を導入している。</p> <p>【所管課の評価】</p> <p>仕様書で定める業務を確実にこなし、安全対策を適切に行い、維持管理水準書を満たした良好な施設環境を維持ができている。</p> <p>また、定期的な施設点検や定期巡回を行うなど、事故の未然防止を図っており、安全・安心の面についても問題はないと判断している。</p>
4	<p>更なるサービス向上のために、こういった課題や改善策があるか。</p>	<p>近接する二ヶ領せらぎ館、生田緑地ばら苑等との施設のネットワーク活用や、地域との連携により、施設の魅力を高めるとともに、自主事業の拡充により発信力も高め、来園者の増加につなげていくことが求められる。</p> <p>高校生から20歳代の施設利用者が少ないことから、若い世代の利用促進を図るような取組が求められる。</p> <p>障害者や高齢者の利用に配慮し、ユニバーサルデザインのさらなる導入が求められる。</p>

3. これまでの事業に対する検証

	検証項目	検証結果																		
1	所管課による適切なマネジメントは行われたか。	<p>1 所管課は、指定管理者からの月例報告や四半期報告の際、報告書に基づき管理運営状況の確認を行い、必要に応じて業務改善や効率化の指示を適切に行っている。また、定期的に現地へ出向き、施設の維持管理状況を把握・確認し適切な指示を行っている。</p> <p>2 苦情や事故があった場合には、管理者が迅速・適切に対応するとともに所管課に報告・相談することを指導し実践させている。</p> <p>上記のことから、所管課によるマネジメントは適正に行っている。</p>																		
2	制度活用による効果はあったか。	<p>1 導入効果について</p> <p>(1) 緑化センターまつり（緑化フェア）では、ボランティア団体地域団体と連携し植物や野菜を販売するなどして施設利用者の増加とともに、地域の活性化を図ることができた。</p> <p>(2) 新たな講習会を開催し、多くの市民が講習会に参加することが可能となったことで緑化普及・指導を充実させることができた。 また、講習会や講師については、植物の知識や経験のある職員が担当することで、効率的な運営を行っている。</p> <p>(3) 指定管理者が提案事業（緑化センターサポーター事業等）を実施することで、市民の声を取り入れた管理運営ができた。</p> <p>2 コスト面の効果について 【単位：千円】</p> <table border="1" data-bbox="496 898 1423 1088"> <thead> <tr> <th data-bbox="496 898 647 943">項目</th> <th data-bbox="647 898 799 943">直営</th> <th colspan="4" data-bbox="799 898 1423 943">指定管理期間</th> </tr> <tr> <td data-bbox="496 943 647 987">市の支出</td> <td data-bbox="647 943 799 987">21年度実績</td> <td data-bbox="799 943 951 987">27年度実績</td> <td data-bbox="951 943 1102 987">28年度実績</td> <td data-bbox="1102 943 1254 987">29年度実績</td> <td data-bbox="1254 943 1423 987">30年度実績</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="496 987 647 1088">H27～ 指定管理料</td> <td data-bbox="647 987 799 1088">57,799</td> <td data-bbox="799 987 951 1088">43,350</td> <td data-bbox="951 987 1102 1088">43,230</td> <td data-bbox="1102 987 1254 1088">43,165</td> <td data-bbox="1254 987 1423 1088">43,155</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※参考 第1期平均 47130千円</p> <p>・ 予算ベースでは、導入前57,799千円であったが、指定期間平均で43,225千円となっており、年間14,574千円の経費節減効果が認められる。</p>	項目	直営	指定管理期間				市の支出	21年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	H27～ 指定管理料	57,799	43,350	43,230	43,165	43,155
項目	直営	指定管理期間																		
市の支出	21年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績															
H27～ 指定管理料	57,799	43,350	43,230	43,165	43,155															
3	当該事業について、業務範囲・実施方法、経費等で見直すべき点はないか	施設の高品質な維持、利用者のニーズに合ったイベントや講習会などの自主事業を充実させ、利用者の満足度向上、増加を図る。また、経費削減によって生じた効果については、自主事業の推進や拡充などによって、さらなる市民サービス向上を図ることが望まれる。																		
4	指定管理者制度以外の制度を活用する余地はないか	相談はもとより、イベント利用者アンケートによる施設の総合評価は、「大変良い」、「良い」との回答が第1期に続いて多いことや、講習会及び展示会開催時の利用者アンケートにおいても、概ね良好との意見が多いこと、また、専門的知識や技術を活かした自主事業の収入や既存の草苗を施設維持や運営に充当するなどし、制度導入前、第1期と比較してもコスト削減が図られていることから、指定管理者制度の活用が適当であると考える。																		

4. 今後の事業運営方針について

<p>緑化センターは、市民に憩いの場を提供するとともに、市民からの緑化相談、緑化指導による緑化技術の普及・向上を通して都市緑化の推進を図ることを目的とした都市緑化植物園である。そのことから、市民の緑化意識の向上に資するため、緑化相談、講習会、展示会及び樹木、草花及び種苗の配布・あっせんに関する業務を継続するとともに、イベントを充実させ、市民の交流拠点として施設の機能をさらに充実させる必要がある。</p> <p>また、緑化センターの取組を全市的に発信し、中原区、幸区、川崎区の南部地域からの来園者も呼び込み、利用者の増加につなげていくとともに、平成30年に改定された「川崎市緑の基本計画」のもと、都市緑化を推進し、地域コミュニティの強化やまちの賑わい創出の拠点となるべく、さらなる施設の魅力向上を図る必要がある。</p> <p>緑化センターへの指定管理者制度導入後、経費を削減しながら都市緑化の推進とともに、地域の住民や団体と協力し、自主事業等により、新たなイベントや展示会を開催することで、利用者も増え満足度の高い施設となってきている。また、市民の緑化推進事業への理解や参加意識が深まり、さらなる緑化の普及・向上が今後も期待できる。このことから第2期に引き続き、令和2年度以降の第3期も更なる課題の改善や施設の充実を図りながら、引き続き指定管理者による管理運営を行うことが望ましい。</p>
